

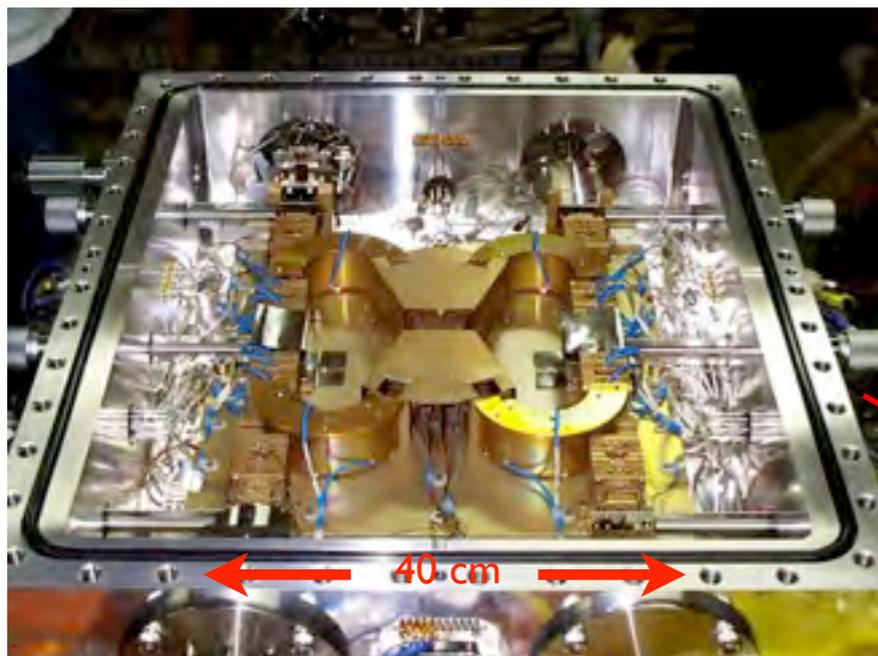
# マルチターン飛行時間型質量分析計「MULTUM」とは

Ion Source

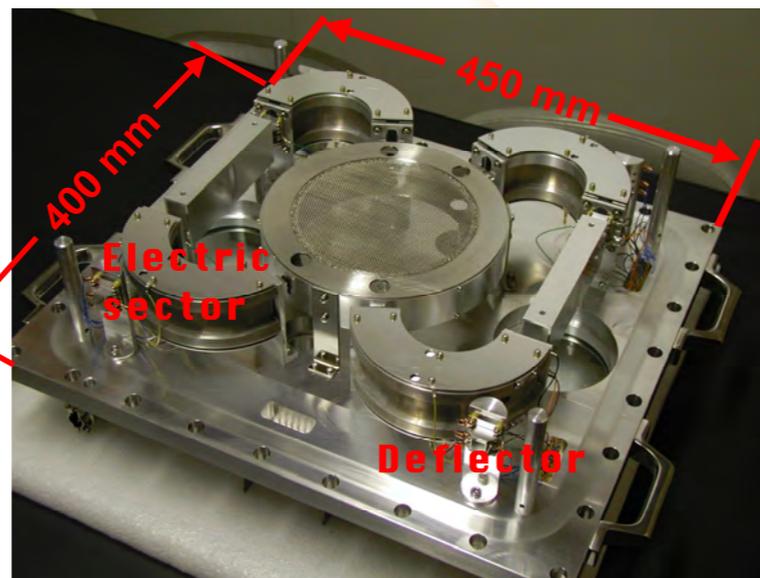
イオンを同一飛行空間を複数回周回（マルチターン）させることで飛行距離をかせぎ、**小型でありながら高分解能**が得られる飛行時間型質量分析計。理学研究科物理学専攻質量分析グループの豊田・石原らによって開発された。飛行時間型としては**世界最高の質量分解能35万**を達成し、世界的に非常に高く評価されている。

## 受賞歴

- ・2002年度日本質量分析学会奨励賞(豊田)
- ・2003年度国際質量分析学会ブルネー賞(豊田)
- ・平成17年度文部科学大臣表彰若手科学者賞(豊田)
- ・平成17年度大阪大学教育・研究功績賞(豊田)
- ・平成17年度理学研究科技術賞(市原)
- ・PITTCON 2010 Editor's Award Bronze Award



一号機「MULTUM Linear plus」



二号機「MULTUM II」

